

# こどもの運動あそび

本学卒業生著書

本書は、子どもの発達を促す運動遊びをイラストでわかりやすく解説したものです。基本的な運動、用具を使った運動、運動会での遊戯創作法や組立て体操を、単純な動きのものから次第に複雑で意欲的に挑戦していけるものへと展開させて紹介しました。幼稚園、保育所での毎日の活動は、子ども達の発育発達を保障する重要な役割を担っています。体を思い切り使って遊ぶ楽しさ、爽快感を是非子ども達に伝えて欲しいと思います。



◎こどもの運動あそび (橋本妙子、啓明出版、2007年)

(著者: 橋本妙子 大学第10回卒業生)

## ひらいたページに“あなた”の答えがある

この本をみなさんにぜひ紹介したい。“この本はあなたの迷いに答を得るためのもの”という見出しから始まり、1ページにたった一言ずつ、何ページにもわたってアドバイスのような言葉が書かれている。悩みを解決する一つの手段として使うものらしい。自分の悩みを具体的な質問の形にし、ピンとくるページをめくるとそこに質問に対する答えが書かれているという…。例えば“自信を持つこと”“決めるのはもう少し待ちなさい”“自分のしたことについて満足できるはず”など、様々なアドバイスが書かれている。これをどう捉えるかは人それぞれだが、**My Answers Book** 私はこういう本があってもいいと思った。優柔不断な人にとっては、時に物事を決める一つのきっかけになるかもしれない。1日の始まりに本占いをしてみてはどうだろうか。(学部4年・齋藤麻美)



◎マイ・アンサーズ・ブック (キャロル・ボルト、ディスカヴァー・トゥエンティワン、2001年)

### 新刊図書紹介

感心したり、「できてないな」と反省しつつ読めます。(図書館司書 大沢京子)

本書で、子どもに「絶対に身につけさせておきたい生活習慣」とされているものです。当たり前のことばかりなのに、なかなかできないものもありますね…。子育てをテーマとした本ですが、大人でも「なるほど!」と



◎子どもの品格 (高橋義雄、ヴィレッジブックス、2007年)

- ① 早寝早起き
- ② 睡眠、食事、運動のバランスの取れた生活
- ③ 体内時計(朝のすっきりとした目覚め・決まった時間にお腹がすく、など)
- ④ 自分から挨拶ができる
- ⑤ ごめんなさいが言える
- ⑥ 返事ができる
- ⑦ 人の話をじっくり聞ける
- ⑧ ルールを守る
- ⑨ 手を洗う、うがいをする
- ⑩ よく噛んで食べる

当たり前前の生活習慣  
できていますか?

### DVD・ビデオ入荷情報

#### ◎ Believe (DVD)

スペシャルオリンピック冬季世界大会・長野を取材する知的障害者の姿を追ったドキュメンタリー。監督である小栗さんは、「彼らはできないのではない。できないだろう、無理だろうと思込んだ社会ができなくさせているのだ」と述べています。このDVDについては、知的障害者を支援する「able」の会から本学宛てに購入依頼が届きました。案内には「(このDVDが)知的障害のある人に対する偏見や無知が無くなる世の中にするための一つの手段になっていることを確信しております。」と記されていました。半年にわたる撮影勉強を経て大会取材に臨む Believe クルーの姿からは、限らない可能性、信じることの大切さを知ることができます! ちなみにシリーズ『エイブル』は「ぴあ」満足度 No.1 の大ヒット作です。併せて『ホストタウン』も是非ご覧ください。(図書館司書・神月 博)



### Information

#### 平成 20 年度図書館行事予定

◎ライブラリートゥアー〜研究・調査に役立てる〜

5月 毎週水曜日 3校時予定

◎教育実習に役立つ図書館の利用法

・平成 20 年度教育実習に向けて 4月、5月予定

・平成 21 年度教育実習に向けて 11月予定

◎図書館は楽しい!〜子どもと一緒に〜

11月3日(月) 文化の日・藤園祭参加

◎本を読み、語る会

11月中旬予定

※詳細は図書館掲示板、大学掲示板に掲示します。積極的な参加を期待します。

#### データベースへのアクセスについて

平成 20 年 4 月より一部のデータベースを除いて、有料データベースはカウンターを経由せずに利用できるようになりました。館内の学生用パソコンから図書館 Web サイトにアクセスして、データベースの項目をクリックすれば検索できます。

#### 「JapanKnowledge」を追加しました!

新しいデータベースを追加しました。総合百科事典『日本大百科全書(ニッポニカ)』全 26 巻をはじめとする、現代用語の基礎知識、会社四季報など多岐にわたり、出版各社の優良事典・辞書を電子化し、Web 上で検索できる知識データベースです。一言でいえば電子図書館、映像記録などの動画、サウンドライブラリーも豊富です。本学では同時アクセスは 2 つまで可能です。是非、アクセスしてみてください。



<http://www.japanknowledge.com/>

編集・発行: 東京女子体育大学・短期大学 図書館委員会  
東京都国立市富士見台 4-30-1 TEL.042-572-4131

#### はるのさんぽ まど・みちお

どこも かしこも いちめんの  
なのはな レンゲソウ

ほら あそこを のそり のそり  
ウシが あるいているでしょう

あれは  
のそりのそりに ウシが のって  
ウシに そよかぜが のって  
そよかぜに ヒバリが のって  
ヒバリに おひさまが のって  
五人のりの サーカスが  
のそり のそり のそりと  
はるの さんぽに  
でかける ところですよ

のはらの ずっと むこうの  
やまびこさんの おたくの方まで



撮影: 渡邊 洋

# 話題の映画・テレビを読む

## ハリー・ポッターとイギリスファンタジー

昨年夏の夏に公開された「ハリー・ポッターと不死鳥の騎士団」は、予想通りの大ヒットになりました。皆さんご覧になりましたか。このシリーズは、イギリスの女性作家J・Kローリングによる原作の発表を追いかけるように映画が次々と公開され、第1作「賢者の石」以来、本も映画も世界中の人々を熱狂させてきました。原作の英語版は昨年、第7巻で最終章を迎えましたが、映画はまだ5作目なので、もう少し私たちを楽しませてくれそうです。

ところで、この作品は現代の世相を反映してはいますが、基本的には伝統的なイギリスファンタジーの流れを汲んでいます。イギリス文学には有名なファンタジーがたくさんあり、それらの多くはイギリスに伝わる「ケルト神話」の影響を強く受けています。なかでも二大ファンタジーと呼ばれるのが、J・R・R・トールキンの「指輪物語（ロード・オブ・ザ・リング）」とC・Sルイスの「ナルニア国ものがたり」です。どちらも文学史上の名作ですが、「指輪」の小人や「ナルニア」の半獣半人などをアニメ以外の映像で表現することが難しく、長く映画化されませんでした。それがCG技術の向上によって、近年、次々と映画化されたのです。トールキンとルイスはどちらもオックスフォード大学の先生で友人同士でした。それより少し前にオックスフォードで教えていたのが「不思議の国のアリス」の作者、Lキャロルです。イギリスには他にも、「ガリヴァー旅行記」「ピーターパン」「メアリー・ポピンズ」など、お馴染みのファンタジーがたくさんあります。いずれも児童文学のジャンルですが、大人も十分楽しめる深さがあります。映画をきっかけにイギリスファンタジーの世界を楽しんでみてはいかがでしょうか。（国語・田中洋一）

◎「ハリー・ポッターと賢者の石」（J・K・ローリング、静山社、1999年）

「指輪」の小人や「ナルニア」の半獣半人などをアニメ以外の映像で表現することが難しく、長く映画化されませんでした。それがCG技術の向上によって、近年、次々と映画化されたのです。トールキンとルイスはどちらもオックスフォード大学の先生で友人同士でした。それより少し前にオックスフォードで教えていたのが「不思議の国のアリス」の作者、Lキャロルです。イギリスには他にも、「ガリヴァー旅行記」「ピーターパン」「メアリー・ポピンズ」など、お馴染みのファンタジーがたくさんあります。いずれも児童文学のジャンルですが、大人も十分楽しめる深さがあります。映画をきっかけにイギリスファンタジーの世界を楽しんでみてはいかがでしょうか。（国語・田中洋一）



◎公式サイトより

## 余命1ヶ月の花嫁…

### 「愛と命のメッセージ」

この本は乳がんにおかされ、24歳で亡くなってしまった女性のメッセージを記録した本です。普段、私はあまり本を読みませんが、この本を読みとても多くのメッセージを受け取ることができました。人を愛すること、癌の恐ろしさ、そして何よりも「明日が来ることは奇跡」。この言葉をよく理解することができました。学校へ通ったり、友人と遊んだり、家族と過ごしたり、そんなあたり前な日常が訪れることが奇跡なのだ気付かされました。彼女からの「愛と命のメッセージ」をみなさんにも受け取って欲しいと思います。ぜひ、この本を読み、あなた自身の愛や命について改めて考えてみてください。（保体2年・増茂香）



◎「余命1ヶ月の花嫁」（TBS「イブニングファイブ」編集、2007年）

# 本と私

「戦争が終わったから言論は自由」と言われていた昭和20年代初め、米占領軍は秘かに新聞などの事前検閲をしていました。その時に掲載禁止になった記事が、私が勤めていた新聞社に埋もれていました。これは貴重な史料と思い、編集整理して出版

したいと、先輩を口説き、後輩に手伝ってもらい、『マッカーサーの新聞検閲（昭和59年・読売新聞社刊）』を新聞製作の合間に作り上げました。戦後史の研究に、よく引用されるので嬉しいです。

（理事・吉家義雄）



## LiVRE フレッシュマン・キャンペーン

# 本に恋するキミがいる この春ココで

## 走ることについて 語るときに 僕の語ること

◎走ることについて語ることに僕の語ること（村上春樹、文藝春秋、2007年）



走りつづけて四半世紀という著者が、走ることの第一目的は「小説をしっかり書くために身体能力を整え、向上させる」ことにあると言いつつ、走ることを軸にして、私生活を丁寧に語っている。「Pain is inevitable. Suffering is optional.」というフレーズがマラソンという競技のいちばん大事な部分を簡潔に要約しているとして紹介している。

マラソンはそれ自体が痛みであり、それは避けられないものではあるが、その苦しみを続けるかどうかは走る者の選択に任されている。人生というマラソンをどのように走り続けるか、一読に値する作品である。

（英語・岡部幸枝）

photo by wakarimasita



# 名作をあなたに

## 金閣寺

三島由紀夫



◎金閣寺（三島由紀夫、新潮社、1960年）



三島由紀夫の文学は、あの衝撃的な自決以後、必ずしも正当な評価を得ているとはいえません。彼は、谷崎潤一郎、川端康成と続く美意識の流れの継承者をもって自任していましたが、同時に、週刊誌的際物のネタを基に見事な文学作品を創り出す稀有な才能の持ち主でもありました。「青の時代」「絹と明察」「宴のあと」「鹿鳴館」などの作品群がそれです。「金閣寺」も、そうした作品の中に入れることができます。

この作品は、実際の放火事件を題材に、放火犯となる禅寺の孤独な修行僧の半生を描くなかで、美意識と現実との相克を見事に描ききっています。彼の数多い作品の中でも、最も完成度が高いと評され、戦後文学の代表作の一つに数えられています。

若いときの感性でしか味わい取れない読書の喜びがあります。学生時代にぜひ一度読んでみてください。（教育課程・加藤明）

競技において「心」が大事であることは言うまでもない。自分は選手に「自分ではどうすることもできないこと（天候、対戦相手のプレッシャー・前評判 etc.）には気をとられないで自分に集中しなさい」というようなことを言う。 **イチローの勝負強さの秘密**

つまり自分の心をコントロールするのである。心をコントロールすることができれば体をコントロールすることができ、体をコントロールすることができれば技術は身につくのである。もちろん試合も同じである。

この本には心をコントロールし、「集中力」を高めるためのヒントがたくさん書かれている。

（陸上・櫻田淳也）



◎イチロー式 集中力（児玉光雄、インデックス・コミュニケーションズ、2007年）



学べ！イチローから